

2025

情報セキュリティセミナー

大学における情報セキュリティ管理体制のありかた

開催
日時

2025 年 **11** 月 **21** 日 **金**

14:00～16:00 (受付 13:30)

オンライン
同時配信

会場：愛媛大学総合情報メディアセンター 1F メディアホール

大学等の組織では、情報ネットワークを通過するパケットや端末内のプログラムの動きを監視するという方法等を用いて組織内を守るという考え方で情報セキュリティ対策を行ってきました。更に持続的な情報セキュリティ教育により情報セキュリティに対する意識が高められ情報セキュリティインシデントの発生をかなり抑え込むことができています。しかしながら、何らかの被害が発生した際の行動計画も考えておかなければならない状況になってきています。

本セミナーでは、被害発生を想定した組織運営への影響軽減策についてご教示いただきます。

セミナー概要

国内・国外を問わず、サイバー攻撃による被害が相次いでおり、長期間の事業停止に追い込まれる事案も発生しています。学年歴に従って活動する大学で事業停止が長期化すれば、教育・研究は甚大な被害を受けることになります。本講演では、最近発生したサイバー攻撃を題材に、被害発生を未然に防ぐための情報セキュリティ対策および被害発生を想定した組織運営への影響を軽減する対策について説明します。

タイムテーブル

- ・ 13:30 ～ 受付（メディアホール前ホワイエ）
- ・ 14:00 ～ 開会挨拶
- ・ 14:05 ～ 講演
国立情報学研究所 高倉 弘喜 氏
- ・ 15:35 ～ 質疑 / 応答
- ・ 15:50 ～ CSIRT 報告
- ・ 16:00 ～ 閉会挨拶

お申し込みはコチラ ▶

申込締切：2025 年 11 月 20 日（木）
お問合せ：center@dpc.ehime-u.ac.jp



講師 高倉 弘喜 氏



国立情報学研究所
ストラテジックサイバーレジリエンス
研究開発センター・センター長

内閣官房情報セキュリティセンター、厚生労働省、経済産業省、総務省、文部科学省、情報処理推進機構、JPCERT/CC、関東管区警察局、愛知県警、JNSA などにおいてサイバーセキュリティに関する委員会に参加。未知のサイバー攻撃の検知・追跡・対抗策構築に関する研究に従事し、IEEE COMPSAC のサイバーセキュリティに関するシンポジウム委員長など国際会議の運営にも協力。

主催：愛媛大学総合情報メディアセンター